

# 平成29年度事業報告

## 1. 概要

国においては、高齢社会対策大綱が制定され、高齢者が健康で意欲と能力のある限り、働き続けられる「生涯現役社会」の実現を目指すために多様な働き方を行うシルバー人材センターの役割りを重視することが求められています。

これを受け、当センターは地域の高齢者が長年培ってきた知識・経験・技能を活かすことが出来る臨時的・短期的又は軽易な業務により就業の機会を提供することによって、生きがいと社会参加を図り、活力ある地域社会づくりに寄与することを目指しました。

今年度も、当センターの運営には小郡市及び大刀洗町両市町のご理解により、滞りなく事業を実施できる補助金を確保していただき、意識改革を図り市町とも連携、協働しながら、地域が求めるニーズ及び高齢者の就労ニーズを満たす分野への就業開拓や、就業機会の創出を行いました。

こうした状況の中で当センターにおいては、法律の遵守という観点から適正就業の周知徹底を実施しましたが、平成29年度の事業実績は前年度対比 4,392 千円減で 165,411 千円となりました。また、就業率（就業会員数／総会員数）については、適正就業推進委員会で未就業会員対策等を進めましたが、前年度対比0.9ポイント減の96.9%となりました。平成29年度も前年に引き続き、派遣事業を取り組み、法令の遵守と健全な財政運営を念頭に事業を実施したところです。これからも公益社団法人として、市町民の信頼を得ながらセンターの基本理念を十分認識し、公益性公共性を自覚して運営を行います。

## 事業実績結果

### (1) 受託事業（一般）

シルバー人材センターの発展のためには、会員の就業機会の更なる拡大が不可欠であるため、普及啓発部会を中心に市町の広報誌や回覧板などを活用して仕事の開拓に努めました。また、事業部会では、シルバークフェスタ 2017 を開催し多くの方に来場して頂き、仕事の案内や活動紹介を行いました。その他、会員の希望、能力に応じた公平な就業機会を提供するために、適正就業基準の推進やローテーション就業などを進めました。

### 就業実績（派遣事業を含む）

項目	平成 29 年度	平成 28 年度	増減
年度末会員数	352 名	367 名	△15 名
就業実人員	341 名	359 名	△18 名
就業率	96.9%	97.8%	△0.9ポイント
契約金額	165,411,806 円	169,804,376 円	△4,392,570 円

## (2) 受託事業（業務委託）

### ア 小郡市高齢者社会活動支援センター管理業務

高齢者が持つ技能、技術、趣味及び特技を活かすことで高齢者が地域社会に貢献し期待される住民となること、及び高齢者自身の生きがいを創出するための拠点づくりを行うことを目的に設置された小郡市高齢者社会活動支援センターも 12 年目を迎えました。センターでは、多目的ホールを利用して、高齢者が若い母親の育児支援を行うため託児ルームを設置し、多くの方にご利用頂きました。また、IT 社会への適応を図るためパソコン教室の開催、技術活動を行うための刃物研ぎ・しめ縄講習会を実施しました。

会館利用者数

(単位：名)

部屋名	多目的ホール	会議室	合計
平成 29 年度	4,874	5,603	10,477
平成 28 年度	5,931	5,792	11,723

### イ ファミリー・サポート・センター事業

ファミリー・サポート・センターは、援助を受けたい者で行いたい者がそれぞれ登録をして、地域で子育てを支え合う会員制の相互援助活動です。「ちょっと困った」時に、いつでも気軽に支援活動ができる身近な存在でありたいと、会員養成講座の他、現会員を対象としたフォローアップ講習会や交流会にも一般の方に参加を呼びかけ、登録のきっかけをつくり、また、毎日 10 時から予約により依頼会員（援助を受けたい者）の事業説明を行うなど登録者の拡大に努めました。緩やかではありますが、徐々に活動の場が広がってきており、協力会員（援助を行いたい者）の登録拡大が課題となっています。

会員登録数及び利用件数

依頼会員	協力会員	両方会員	合計	利用件数
152 名	67 名	7 名	226 名	376 件

## (3) 独自事業

就業の機会を拓げるため会員の創意工夫により実施している独自事業をさらに周知するため、ホームページを利用するなどして積極的に PR を行いました。

エアコン清掃事業では、就業会員自ら PR 活動を行い、昨年の実績を大きく上回ることができました。木工班（シルバー工房「輝」）では、木工品製作時に出る端材や剪定作業時の不要枝などを利用した工作のワークショップを地域のイベントやイオン小郡店で実施しました。いずれも大変好評で子供から大人まで作品作りを楽しんでいただき、センター事業の PR の一助ともなりました。また、石焼きいも販売事業で夏場の商品として販売をしているフライドポテトとコロケは、順調に売り上げを伸ばしました。

契約金額実績

(単位：円)

職種	平成 29 年度	平成 28 年度	増減
刃物研ぎ	1,322,930	1,472,050	△149,120
エアコン清掃	1,909,000	1,337,000	572,000
パソコン教室	302,421	318,390	△15,969
石焼きいも販売	4,109,325	3,901,985	207,340
しめ縄販売	167,000	172,950	△5,950
おさらい教室	98,000	73,500	24,500
野菜づくり	235,140	269,053	△33,913
木工品販売	272,380	208,510	63,870

(4) 労働者派遣事業

福岡県シルバー人材センター連合会の労働者派遣事業の小郡大刀洗事務所として、臨時かつ短期的な就業または軽易な業務の範囲内において、派遣労働を希望する会員を対象に労働者派遣事業を実施しました。この事業を行うことにより、これまで請負や委任による働き方では対応できなかった、発注者との混在作業や指揮命令を受ける作業などを受託することが可能となり、就業機会の拡大と適正就業の推進ができるようになりました。

派遣事業実績

	平成 29 年度	平成 28 年度	増減
受注件数	33 件	32 件	1 件
契約金額	32,587,801 円	28,711,036 円	3,876,765 円
手数料収入	1,983,753 円	1,618,444 円	365,309 円

(5) 普及啓発事業

シルバー事業の意義を社会に広く周知するとともに、高齢者の加入を促進するため、次の事項を重点に効果的な普及啓発活動を推進しました。

ア 全国普及啓発促進月間の取り組み

- ・役職員、会員によるイオン小郡店他 8 か所のスーパーマーケット前でのチラシ配布
- ・小郡市長、大刀洗町長への表敬訪問
- ・大刀洗運動公園、県道鳥栖朝倉線のボランティア清掃作業
- ・総合保健福祉センター「あすてらす」にてPR用DVDの放映

イ 広報活動

- ・会報「あすなろ」第 50 号、第 51 号を発行して全世界帯に配付
- ・小郡市、大刀洗町の回覧板を活用したPR
- ・公共施設へのポスター掲示
- ・ホームページによる会員募集、仕事の開拓
- ・女性会員獲得のため、料理講習会及び掃除講習会の開催

#### ウ 地域交流活動

- ・地域の小学生を対象にした夏休み工作教室の開催
- ・大刀洗ドリーム祭りへの参加（風船ロケット、ビーズストラップ作成）
- ・出張サロン交流会の実施

#### エ 社会参加活動

- ・宝満川一斉清掃、花火大会会場清掃

### (6) 安全就業推進事業

#### ア 全体の状況

懸案であった就業年齢制限について安全就業委員会と対象職群で検討を重ね、剪定と刈払では、80歳定年を作業内容に制限を設けて危険度を減らした上で83歳まで引き上げることとなりました。実際には平成30年度からの運用となり、脚立作業等の制限がある中で作業の枠組みをどう作るかが課題となります。

毎年7月に実施している安全就業促進大会は台風の影響で中止とし、安全啓発の機会を失いましたが、全8地区の各地区会議の場で小郡警察署交通課にご協力願ひ、具体的な事例をふまえた市町内の交通状況や対策を指導していただきました。

福岡県内で重篤事故が多発している状況を周知し注意喚起をするため、事務局だよりや安全だよりで繰り返しの啓発を行いました。

#### イ 傷害事故、賠償事故

一昨年度は傷害事故が無く、全体の事故件数も4件にとどめることができましたが、平成29年度は一転して12件と激増してしまいました。これには、小さな事故もなるべく拾いあげたいとの観点から事故のカウント対象を広げたことも関係していますが、やはりちょっとした不注意に起因するものが多く、重大事故に発展させないためにも危機意識を持って再発防止に努めなければなりません。

全国的に課題となっている刈払作業時の石跳ね事故は、現場の状況に合わせた刈り方やネット等の使用で未然に防ぐことができましたが、その安全対策のために張ったロープで通行人がケガをするという事故が発生し、大変なご迷惑をかける事態となりました。会員自身がケガをしないことはもちろんですが、第三者に対してはさらに細かい配慮が必要とされることを、全ての会員が日々の就業において意識することが求められます。

#### ウ 安全就業委員会

安全パトロール予定日に雨となることが多く、計画より少ない13回76現場のパトロール実施となりました。主に剪定、刈払、除草の作業現場を巡回しましたが、各現場とも概ね作業別安全就業基準にそった作業をしてありました。

夏場の安全意識を高めるために続けているチャレンジ運動は、その実施期間の8月～10月に7件の事故が発生し、今後の展開方法を再考する必要性が出てきました。

また、2年毎に実施している先進地視察研修では、委員、協力員15名が大牟田市シルバー人材センターを訪問し、安全の取り組み等多方面にわたって話を聞くことができました。これは、今後の委員会活動に活かして参ります。

## (7) 相談事業

### ア 入会説明会・入会相談会の開催

シルバー人材センターに興味を持たれている高齢者のために、入会希望者説明会と入会相談会を、それぞれ毎月1回小郡市と大刀洗町で開催しました。また、入会しようと思われた方には、その後入会申込者説明会を開催し、センター事業をよく理解したうえで会員登録をして頂きました。

### 入会希望者説明会・入会相談会実績

開催月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
参加者	7	5	17	14	4	2	3	3	4	6	6	10	81

### イ 就業相談の実施

平成29年10月に開催した「シルバークフェスタ2017」では、仕事の内容や作業状況などが分かるような写真などを掲載した展示コーナーを設け、来場者に対して就業相談や入会促進を行いました。

## (8) 研修・講習事業

就業に必要な基礎的な知識や技能を身に付け、会員のスキルアップを図るため講習会及び研修会を実施しました。また、シルバー人材センターの会員として必要なマナーを身に付けるための接遇講習会を、2月の平日と土曜日に開催し、多くの会員に参加して頂きました。樹木管理講習は、従来型の会員の技能向上のためではなく会員獲得に目的を絞り「シルバー人材センターお役立ち講座」として市広報誌で募集を呼びかけた結果、予想以上の反響がありました。これをどう入会に結び付けていけるかが、今後の課題となっております。

### 講習会実施状況

講習会名	内容	参加人数
料理講習会（2回）	会員交流料理教室	36
高齢者福祉講習	認知症サポート養成講座	11
掃除研修会	一般家庭のお掃除	30
接遇講習	みんなのマナー講座	277
しめ縄講習	しめ縄の作成	14
刃物研ぎ講習	包丁、ハサミの研ぎ方	10
バイク安全運転	バイク実技講習	9
自動車安全運転	自動車使用における検証・実技	19
樹木管理講習	家庭果樹の育て方	47

